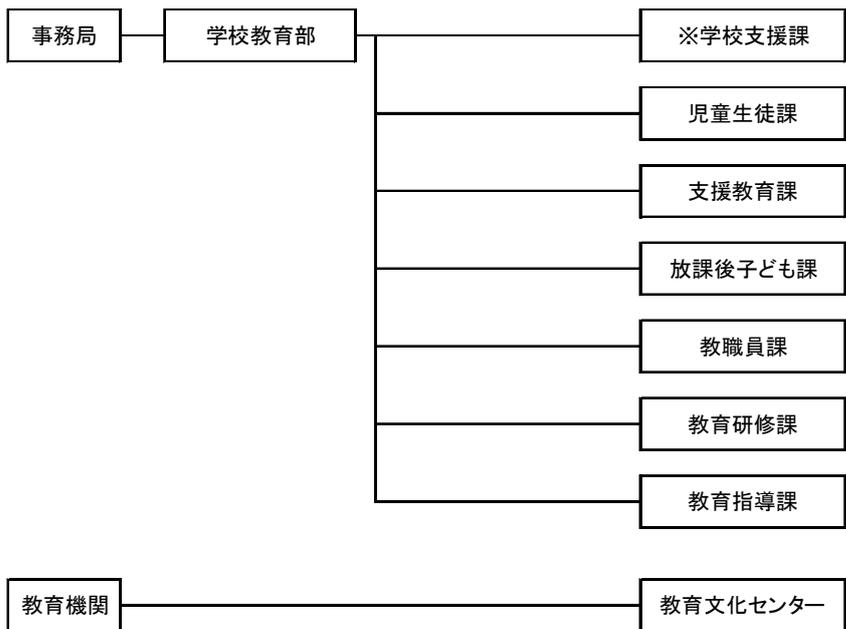


学校教育部 所管事務の概要



学校支援課

- (1) 小学校及び中学校への就学に関すること。
- (2) 教科書の給付に関すること。
- (3) 奨学金に関すること。
- (4) 就学援助に関すること。
- (5) 児童及び生徒の保健に関すること。
- (6) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。
- (7) 枚方市PTA協議会との連絡調整に関すること。
- (8) 学校管理下における災害共済給付制度に関すること。

児童生徒課

- (1) 教育相談に関すること。
- (2) いじめ対策、不登校対策その他の生徒指導に関すること。
- (3) 学校いじめ対策審議会及び学校いじめ重大事態調査委員会に関すること。

支援教育課

- (1) 支援教育に関すること。
- (2) 学校教育における人権教育に関すること。
- (3) 防災、防犯等の安全教育に関すること。
- (4) 安全指導に関すること。
- (5) 学校安全に係る家庭、地域、学校等との連携に関すること。
- (6) 支援教育充実審議会及び学校事故等調査委員会に関すること。

放課後子ども課

- (1) 留守家庭児童会室に関すること。
- (2) 放課後等における児童の育成支援に関すること。
- (3) 児童の放課後審議会及び総合型放課後事業委託事業者選定審査会に関すること。

教職員課

- (1) 教職員の任免、分限、懲戒、賞罰、服務等に関すること。
- (2) 教職員の給与、旅費等に関すること。
- (3) 教職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
- (4) 教職員の退職料及び遺族扶助料に関すること。
- (5) 教職員の公務災害補償に関すること。
- (6) 教職員の定数管理に関すること。
- (7) 学級編制に関すること。
- (8) 教育に係る調査及び統計に関すること。

学校教育部

(9) 教職員に係る褒章候補者の推薦に関すること。

教育研修課

- (1) 教職員の研修に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (2) 学校における情報化の推進に関すること。
- (3) 教育に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
- (4) 教育関係資料の収集、整備及び保管に関すること。
- (5) 理科教育振興法（昭和28年法律第186号）による教材に関すること。

教育指導課

- (1) 学校及び幼稚園の教育課程に関すること。
- (2) 教科書、教材等に関すること。ただし、他の課の所管するものを除く。
- (3) 教職員の研修（学校園内研修、中央研修及び民間派遣研修に限る。）に関すること。
- (4) 学校運営協議会及び枚方市立義務教育諸学校教科用図書選定委員会に関すること。

教育文化センター

- (1) 教育に関する専門的、技術的及び実践的な調査研究に関すること。
- (2) 教育関係職員の研修に関すること。
- (3) 次に掲げる事業を行うための場所の提供に関すること。
 - イ 教育相談事業
 - ロ 不登校の児童又は生徒の社会的自立に資するための相談及び指導を行う事業
 - ハ 音声機能、言語機能又は聴覚に障害のある幼児、児童及び生徒についてその機能の維持向上を図るための言語訓練その他の訓練を行う事業

令和6年度主要施策の成果と課題

【学校支援課】

1. 就学援助事業について

経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、保護者の負担軽減を図るため、就学援助費を支給するとともに、小・中学校入学前の3月には、入学準備金として新入学児童生徒学用品費等を支給した。

2. 健康診断について

学校園における定期健康診断において、尿検査、結核検診、心臓検診を行うとともに、モアレトポグラフィ法での脊柱検診を実施した。

【児童生徒課】

1. 生徒指導の充実について

① 生徒指導充実事業について

小学校では生徒指導主担者、中学校では生徒指導主事が中心となり、生徒指導体制を構築し、対応を進めており、令和5年度と比較して、暴力行為は小中学校ともに減少した。いじめについては、小さな事案も見逃さず、初動から丁寧に対応する視点で対応を進めており、認知件数は令和5年度と比較して、小学校では311件、中学校では45件減少し、小学校では3,099件、中学校では906件となった。

学校がいじめの発見・通報を受けた場合に、学校内のいじめ対策を実効的に行う「いじめ防止対策委員会」に対し効率的な運営ができるよう、組織的に早期解決をめざす体制を整備した。また、いじめを市全体の問題として捉え、市長部局と情報共有し、いじめ対策について連携等を行う会議を月1回以上開催するなど、双方のいじめ対策グループで連携し、いじめ対策の総合的な推進を図った。いじめの防止等の対策を実効的に行うため調査審議する「枚方市学校いじめ対策審議会」を7回開催した。

今後も、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の専門家との連携も含めた組織的な生徒指導体制を強化するため、継続して取り組む必要がある。

貸与されたタブレット端末を活用して、児童・生徒の気持ちを視覚化し、子ども理解と支援を進める取り組みを実施した。今後はいじめや不登校をはじめ、さまざまな困りごとを子どもが一人で抱え込むことがないよう、子どもが発する心のサインを可視化するICT等を活用した新たなシステムを構築していく。

各校の情報を共有する場として定例で開催している「枚方市小・中生徒指導連絡会」において、生徒指導の事例の検証などを行った。

② 教育相談実施事業について

総合相談窓口「子どもの笑顔を守るコール」の電話番号を記したチラシを市立全学校園に1人1台端末等の電子媒体を通して配付し、児童・生徒・保護者に周知するとともに、市ホームページにも掲載し、市民にも周知した。相談件数は、令和5年度と比較すると17%減少した。相談者了解のもと、学校へ情報提供し、解決に向けた取り組みを学校と連携して行った。また、全小学校には「心の教室相談員」、全小中学校に「スクールカウンセラー」を配置し、児童・生徒・保護者及び教職員からの相談に対し、臨床心理士等の専門知識を活かした助言等を行った。

③ 不登校等対策事業について

不登校児童・生徒数は、令和5年度と比較して小学校では10人増加、中学校では5人減少し、小学校では452人、中学校では675人となった。

不登校の主な要因としては、不安や無気力が挙げられるが、その要因は個人によりそれぞれ異なっている。全中学校、20小学校に不登校支援協力員を配置し、校内教育支援ルームを活用して教育相談や学習支援を行い、不登校児童・生徒及び不登校の兆候が見える児童生徒の支援を行った。さらに、枚方市教育支援センター「ルポ」においては、不登校状態にある93人の登録児童・生徒に対して学習活動やグループ活動を通じた社会的な自立のための支援と指導を行うとともに、保護者の気持ちにも寄り添った対応を行った。民間施設との連携を踏まえた「子どもの居場所サポートガイド～不登校支援ガイド～」 「不登校児童・生徒を支援する民間施設に関するガイドライン」を発信し、多様な不登校支援について周知した。

【支援教育課】

1. 人権・平和教育推進事業について

人権教育推進研究事業及び多文化共生教育研究事業において、枚方市人権教育研修会、北河内地区人権教育研修会、大阪府人権教育研修会等の研究会・交流会に教員及び指導主事が参加し、研修内容を校内等で周知することで、幼児・児童・生徒の人権教育、在日外国人教育、国際理解教育等の取り組みを充実させた。

また、人権政策課と連携して令和7年2月26日にひらかた平和フォーラムを実施した。

2. 支援教育の充実について

① 支援教育学校園支援事業について

発達障害等があり教育的支援を必要とする児童・生徒に対する個に応じた指導の一層の充実を図るために、特別支援教育士・臨床心理士等の専門家を小・中学校4校にそれぞれ年間5回派遣した。児童・生徒への指導や学校内の支援教育体制について教職員に直接指導・助言を行った。

② 支援教育コーディネーター支援充実事業について

全小・中学校に非常勤講師を配置して、支援教育コーディネーターの要支援児童・生徒に対する支援のための活動時間を確保し、校内における支援体制の充実を図った。

また、支援教育コーディネーターを対象に、専門家や有識者を招聘した研修を教育研修課とともに年間2回行い、資質の向上に取り組んだ。

③ 学びの場の充実について

通級指導教室については、全小中学校への設置をめざしており、令和6年度は全中学校（19校）、小学校については22校の設置を行った。

④ 支援教育のさらなる推進について

平成28年4月施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」を踏まえ、本人や保護者の意向を受け止め、合理的配慮について適切に対応しながら支援教育に取り組んだ。会計年度任用職員（臨時学校看護師・肢体不自由児介助員・特別支援教育支援員）を学校に配置した。また、令和5年度に全小中学校へ導入した教育支援ソフトで作成した「個別の教育支援計画」の活用を進めるとともに、必要とする学校に階段昇降車を配置するなど、支援教育に係る環境の整備等を行った。

⑤ 枚方市支援教育充実審議会について

支援の必要な児童・生徒の将来の自立、就労をはじめとする社会参加をめざし、その可能性を十分に引き出すとともに、インクルーシブ教育システムの理念を踏まえ、すべての児童・生徒がともに育ち合うよう、「ともに学び、ともに育つ」教育の充実に努めている。令和5年度より本審議会を開催し、これまで本市が進めてきた支援教育について現状や課題等を総括の上、支援教育の質の向上方策を含めた今後の枚方市の支援教育の在り方について議論いただいている。令和6年度においては、本審議会を10回開催し、これまでの議論を中間報告としてまとめていただいたものについて説明会を実施し、広く意見募集を行った。これらを踏まえた答申を令和7年度に受け、本市の支援教育の充実を図る。

3. 安全・防災教育について

文部科学省作成の「学校の危機管理マニュアル作成の手引」を活用し、学校園における防災マニュアルの見直しを行い、学校の状況に応じた「火災」「風水害」「地震」「不審者」等を想定した避難訓練を実施するなど、防災教育の充実を図った。

全学校園において活用している学校園メール配信システムで、不審者目撃や緊急事案等の情報を提供し、児童・生徒の登下校の安全確保を図った。

【放課後子ども課】

1. 児童の放課後を豊かにする行動計画の策定について

「子ども・若者総合計画」に掲げる児童の放課後対策の行動計画として、「児童の放課後を豊かにする行動計画」（計画期間：令和7年度から令和11年度）を策定した。今後、この計画に基づき、児童の放課後の居場所の充実に取り組んでいく。

2. 子どもの居場所づくりの推進と子育てしやすい環境の整備の取り組みについて

「留守家庭児童会室」と「オープンスクエア」を一体的に運営し、就学後も保護者が安心して就労できる環境と、子どもたちが学校で楽しく安全に過ごせる環境の整備を目的とした総合型放課後事業を全校（直営 22 校、委託 22 校）で実施した。三季休業期の昼食サービスについては、実施方法や事業継続可能性の検証のため夏季休業期 11 校、冬季休業期 24 校で試行実施を行った。今後は、お弁当事業者の拡大を図り、全校実施に向けた取り組みを進めていく。

留守家庭児童会室の施設環境の老朽化が課題となっているため、トイレの環境改善や学校施設を最大限に活用することを前提とした個別の老朽化対策計画の策定に取り組む。また、土曜日の総合型放課後事業の実施時間の延長を求める声が寄せられていることから、留守家庭児童会室を利用者の希望に応じた土曜日の開室の試行実施を行う。

3. 土曜日等における児童健全育成事業（枚方子どもいきいき広場事業）について

これからの時代を担う子どもたちの「生きる力」を育むことを目的とし、土曜日等の学校休業日に市立全 44 小学校で、地域の特色や多様性を活かしたプログラムを児童健全育成事業として実施した。事業の実施団体である地域団体や NPO 等に対し、補助金の交付や情報交換等を行った。今後は、後継者の育成や担い手不足、提供するプログラムの固定化などの課題に対し、地域の実情に応じて支援を行っていく。令和 6 年度の開催回数は 1,302 回、1 回当たりの平均参加児童数は 27 人であった。

【教職員課】

1. 教職員人事について

学校運営状況を把握するため、学校長とのきめ細かいヒアリングなどに取り組むとともに、各学校の課題克服や新規採用後 4～6 年目の教職員の育成、次期管理職候補の育成を念頭においた人事配置を行った。

また、令和 6 年 4 月 1 日に、市費負担任期付教員 66 人（小学校 46 人・中学校 20 人）の新規採用や他市町村との異動を含む 500 人規模の定期人事異動を行った。

2. 市独自の少人数学級編制の実施と学力向上及び生徒指導充実にに向けた取り組みについて

小学校第 5 学年までについては支援学級在籍児童を含めて 35 人以下とする本市独自の少人数学級編制を、第 6 学年については支援学級在籍児童を含む 40 人学級編制を実施するため、学級数が増える小学校に市費負担任期付教員を配置した。

また、中学校での学力向上及び生徒指導体制を充実させ、安全・安心な教育環境の充実に図り、子どもたちの豊かな人格形成を行うため、市費負担任期付教員等を配置した。

3. 労働安全衛生体制の整備について

枚方市立小・中学校に勤務する教職員の労働安全衛生及び健康を確保するため、枚方市立学校園教職員安全衛生管理規程に基づき、常時 50 人以上の教職員が勤務する蹉跎中学校、杉中学校及び菅原東小学校で衛生委員会などを開催した。また、他の市立学校でも教頭などを衛生推進者として安全衛生及び健康確保に向けた取り組みを進めるとともに、研修等を通して労働安全衛生に関する意識向上を図った。

4. 教職員の服務規律の確保について

大阪府教育委員会作成の不祥事予防の手引きを活用し、各学校でハラスメントや体罰防止等についての研修を実施した。また、学校からの依頼を受け、教職員課指導主事はその学校を訪問し、服務規律についての研修も実施した。今後も引き続き、研修の実施やあらゆる機会を捉えて注意喚起を行うなど、服務規律の確保に取り組み、不祥事防止の徹底を図る。

5. 学校事務共同実施の推進について

ブロック・グループ単位での事務の共同実施を進め、各校への事務支援や情報発信をはじめ、経験の浅い事務職員の育成などに取り組んだ。今後は学校事務の共同実施をより一層推進するとともに共同学校事務室の設置に取り組むことで、小・中学校における事務の効率化と機能強化を図る。

6. 学校の働き方改革の推進について

教員が児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整えるため、教員業務支援員を小・中学校に配置した。また、「笑顔の学校プロジェクト」において、働き方改革の取り組みの 3 つの主軸「業務改善」「労働安全衛生」「ワークエンゲージメント」について、各校が自校の現状・課題に沿って重点を 1 つ決め、課題解決に向けて主体的に取り組む、それらの取り組み成果を交流・共有したことで、市内全体の底上げにつながった。

【教育研修課】

1. 教職員の指導力の向上について

① 枚方市教職員育成事業について

令和6年度は、令和5年度に引き続き、「『学び続ける教職員』を育成し、枚方の子どもたちの『生きる力』をはぐくむ」をテーマに、①「研修履歴を活用したキャリアステージに応じて学び続ける教職員の育成」、②「『Hirakata 授業スタンダード』に記載されている授業計画時に大切にしたい5つのCの視点に基づいた授業改善」、③「人権尊重に基づいた子ども理解と、認め合い高め合う集団づくりへの支援」、④「課題解決型学習(Project Based Learning [PBL])による授業改善」の4つを重点項目として、本市の教育課題に応じた独自のカリキュラムのもと、初任者研修や中堅教諭等資質向上研修をはじめとする教員の経験・職務に応じた研修(基本研修)、教育課題や教科等の専門性を高める研修(専門研修)、専門的な職務を担う教職員の知識・技能の習得と情報活用能力の向上を図る研修(職務研修)を実施し、教職員の資質・指導力の向上を図った。

教職員研修講座については、総計、年間183回の研修を実施した。また、経験年数の少ない教員の育成及び学校園運営の支援、校内研究・校内研修の支援等として、指導主事・教育推進プランナー等により年1,400回学校訪問を実施した。

② 授業の達人養成講座事業について

令和6年度は、2年プランの1年目として、外部講師も含めた講座を年12回実施した。講座では、「教育のスペシャリスト」を講師に招聘し、学習指導要領の方向性や主体的・対話的で深い学びの実現などについて講義・演習を実施した。また、研究授業の実施や参観を通して、実践的指導力の向上を図った。

③ 校内研修(研究授業)等への指導・支援について

経験年数の少ない教員の育成及び学校園運営の支援、校内研究・校内研修の支援等として、教育推進プランナー等により年693回学校訪問を実施した。

2. 学校園運営体制の確立と開かれた学校園運営の推進について

校長及び教頭を対象に適正な学校園運営の確立に向けた研修を行った。また、市立小中学校の首席等のリーダーを対象に研修を行い、職務と役割について理解を深めた。

校長・教頭研修では、学校組織マネジメントや授業力の向上、不登校支援について等、実践につながる研修を12回実施した。

市立小中学校の首席等を対象としたリーダー研修や職務研修では、学校経営における首席等の役割について理解を深めるとともに、首席等としての資質を高めるための研修を45回実施した。

3. 人権を尊重した教育の推進について

人権尊重の精神に則った教育の推進に向けて、学校における人権課題や幼児・児童・生徒の人権についての理解を深める研修を実施した。初任者研修をはじめ、管理職研修やリーダー研修において、「人権尊重に基づいた子ども理解」「同和問題について」「人権教育の推進と様々な人権課題」「子どもの人権感覚」「すべての子どものための教育」「人権教育としての性教育」「人権力を育む学校づくり」「インターネットと人権侵害」「国籍や人種による差別」にかかる研修を実施し、延べ683名が受講した。

4. 1人1台端末の更新について

国のGIGAスクール構想に伴い、令和2年度に賃貸借契約により導入した1人1台端末が、令和7年度に契約終了となることから、子どもたちの学びに支障がないよう円滑な端末更新に向けた検討を行うため、令和5年度から外部有識者や小中学校教職員による意見聴取会を設置し、内外の意見を参考にしながら議論を重ねてきた。令和6年10月入札により受託業者を決定し、iPad第10世代(セルラーモデル)・キーボードケース・タッチペン等を一括で調達していく。今後は令和7年5月から12月にかけて児童・生徒(約28,000人)及び教職員の1人1台端末を順次入れ替えていく。

5. GIGAフェスについて

未来を生きる子どもたちが未来社会への夢や可能性を感じる機会を提供するとともに、枚方市内の小中学生が探究的に課題解決した取り組みの発表をとおして、これからの子どもたちにとって必要な資質・能力について考えるためのイベントとして「GIGAフェス」を実施している。令和6年度は「GIGAフェス2024」と題し、「体験型イベント」と「発表型イベント」を実施し、約700人が参加した。

6. 「課題解決型学習(Project Based Learning [PBL])の推進について

PBLチャレンジネットワーク(通称:Pチャレ)を立ち上げ、PBLに取り組む学校間の情報交流会を実施した。13校の教職員が参加し、「枚方版PBL『ヒラカタノタカラプロジェクト』」を作成した。また、授業をカエルLABOについて、今年度は、Pチャレの取り組みを共有・参考にして、教職員が主体的にPBLに取り組める環境の場を設定した。受講者は、オンライン上でオブザーバーとして参加し、計7回PBLについて理解を深め、自身の取り組みに生かすことができた。各回では、内容について話し合ったり、実践を交流したりしてPBLを推進することができた。

7. 情報教育の推進について

令和4年度に改訂した「枚方版 ICT 教育モデル」に基づき、1人1台端末等の ICT を効果的に活用した個別最適・協働的な学びの実現に向けた授業改善を推進した。また、令和3年度に構築した、ICT 教育の実践をまとめたポータルサイト「GiGA スク!ひらかた」と教職員が情報共有をするためのポータルサイト「まな ViVa! ひらかた」を活用し、積極的な情報共有を行っている。「GiGA スク!ひらかた」では、令和7年3月時点で約37万のアクセスがあった。「まな ViVa!ひらかた」では、研修動画や約800事例もの授業実践事例集（HI-PER）を掲載しており、本市教職員であれば何度でも学ぶことができる。

8. 学校ブログの本格活用について

学校が授業や様々な教育活動の様子を積極的に発信できる学校ブログの運用が定着し、令和6年度は全小中学校で合計約28万回の保護者や地域の方の閲覧があった。学校ブログを活用することで、学校の日々の様子や教育活動の様子などの情報をよりタイムリーで分かりやすく発信できるようになった。今後も保護者や地域に向けて、今まで以上にタイムリーでわかりやすく工夫した情報の発信を図っていく。

9. ICT 支援員の各学校配置について

ICT に関連した業務について、児童・生徒及び教職員を支援し、GIGA スクール構想における学校の ICT 化を円滑に進めることを目的に、市立小中学校に対して専門知識を持った ICT 支援員を13名配置した。1校あたり年間36回訪問し、ICT 機器を活用した授業づくり支援や教職員への研修支援、ICT 機器等の障害対応・管理等の支援を行った。63校合計で年間2,268回の訪問支援を行い、教職員対象のアンケート調査でも92.8%が ICT 支援員の業務内容に対して「とても満足」「満足」と回答した。

10. 採点支援システムの導入について

中学校に採点支援システムを令和4年7月に導入し、本システムの利用を推進してきた。令和7年3月に実施したアンケートでは、中学校教員の約91.2%が採点支援システムを利用して、採点・集計・転記の負担が軽減されたと回答した。このシステムが持つ分析機能を活用することで生徒の弱点を把握し個別最適な支援につなげるとともに、教員の採点から成績処理の負担を軽減し児童・生徒と向き合う時間確保につなげていく。

11. 学校における生成 AI の活用について

日常生活の様々な場面で生成 AI の活用が進む中、学校においても令和6年度「校務での生成 AI 利用実証事業」として、市立小中学校10校の教職員が生成 AI を校務で活用することを通して、事務作業の負担軽減や業務の効率化の可能性を検証するとともに、教職員が事務作業にかけられる時間の軽減を図る取り組みを進めた。成果報告会では実践報告と効果の共有を行い、校務生成 AI 実践事例集を作成、各校へ周知した。今後も文部科学省が示している「初等中等教育段階における生成 AI の利活用に関するガイドライン」に則り授業や校務といった様々な場面での生成 AI の活用について取り組みを行っていく。

【教育指導課】

1. 学力向上の取り組みの推進について

全中学校区に学力向上に特化したコーディネーターを配置するとともに、学力向上委員会や教科会、学年会など校内組織体制の充実を図りながら、授業改善や少人数指導など学力向上に向けた取り組みを推進した。また、全国学力・学習状況調査については、各校において当該調査問題を分析し、その結果を踏まえて授業の教材や家庭学習等を工夫する等、児童・生徒の学力向上に向けて効果的に活用した。

2. 英語教育の推進について

児童・生徒の英語によるコミュニケーション能力の育成を図るため、全中学校に各1人の外国人英語教育指導助手（NET）及び全小学校に日本人英語教育指導助手（JTE）または英語専科教員を配置し、英語の4技能である「聞く」「読む」「話す」「書く」力をバランスよく育む授業を実践した。さらに、NET の小学校定期巡回やタブレット端末を活用した海外とのオンライン交流授業などを実施し、児童・生徒の英語学習への意欲を高める取り組み等、小・中学校の英語教育の推進を図った。

また、全市立中学校第2・第3学年の全生徒を対象に4技能の到達度を測ることができる学習アプリを導入し、生徒の英語力向上を図った。

関西外国語大学と連携し、留学生との交流等英語を使った体験的な活動の充実を図り、より実践的な英語力を育むため、MuChat Hirakata（旧枚方英語村）を実施した。

3. 体力向上の取り組みの推進について

全国体力・運動能力、運動習慣等調査を実施し、各校の分析結果を踏まえて体力向上プランの作成を行った。また、体力向上研究指定校（開成小学校）において、大阪体育大学と連携して体力向上に向けた研究・実践を行い、2学期に公開授業や研修会を開き、成果を市内小学校へ共有した。

枚方市小学生スポーツ Carnival を開催し、児童が様々な競技を体験することを通してスポーツをする喜びを味わえたり、レクリエーションスポーツなどを通して交流を図ったりできる機会を設けた。

4. 読書活動の推進について

児童・生徒の読書活動を推進し、授業において課題解決や探究活動に取り組む力を育むため、令和5年度に引き続き、学校司書を市内全19中学校区に継続配置するとともに、小学校20校に継続配置し、学校図書館の環境整備及び有効活用等に取り組んだ。また、読書に対する意欲の喚起や読書量の増加に向けて、朝読書やビブリオバトル、動機づけに向けての取り組み例の共有等、ポータルサイトの活用も含め、読書活動の充実を図った。

5. 学力向上推進事業（放課後自習教室事業）について

児童・生徒一人ひとりの理解度に応じて学習ができる学習コンテンツを活用し、授業・課業時間外・家庭における学習機会の充実を図り、すべての子どもたちの学力向上の取り組みを推進した。また、参加生徒の学習意欲の向上や基礎学力の定着等の学習支援として、放課後等において、民間事業者への委託による学習教室を開催した。

6. 学校園活性化事業について

全学校園において、教育課題の解決や教職員の資質向上に向けて、教育活動の活性化、公開授業の実施、校内・園内研修の充実等の取り組みを行った。また、菊のひらかた・菊咲かそう体験事業として、全学校園が菊の栽培を実施し、一定数の学校園が菊花展に出展した。また、教育委員会主催の小学校合同音楽会を枚方市総合文化芸術センターにおいて開催した。

7. 中学校部活動指導協力者派遣事業について

中学校部活動の活性化と充実を図るとともに、顧問教員自身の授業研究や生徒指導に係る時間等の確保に向けて、各中学校に専門的な知識や技能を有する部活動指導協力者の派遣を行った。

8. 学習指導要領に基づく教育課程の編成と取り組みについて

各小・中学校において策定している学習指導要領に基づいた教育課程の編成や授業時数等を定めた学習指導計画について、進捗状況等を把握し、課題等について指導、助言を行った。また、ICT機器を効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた授業改善の推進及びカリキュラム・マネジメントの取り組みの推進について、指導、助言を行った。

9. コミュニティ・スクール推進事業について

市立全44小学校が、地域住民等と協働して学校運営に取り組むコミュニティ・スクール（学校運営協議会設置校）となっている。令和6年11月に文部科学省のCSマイスターを招聘し、オンラインでコミュニティ・スクール研修会を開催し、コミュニティ・スクールについての理解を深めることで、地域とともにある学校づくりを推進した。

10. 小学校社会科デジタル副読本「わたしたちのまち 枚方」の活用について

児童1人1台タブレット端末の配備を踏まえて、ICT機器特有の機能（豊富な資料閲覧、360度画像、動画、地図機能等）を活用することで、広角的な視野・視点から物事を捉えることが期待できることから、小学校社会科デジタル副読本「わたしたちのまち 枚方」のデータベース更新等を行い、小学3・4年生がデジタル副読本を活用した。

11. 中学校部活動地域連携事業について

スポーツ庁・文化庁が示す中学校部活動の段階的な地域移行を踏まえて、今後の中学校部活動の在り方について、有識者、保護者、小・中学校長、関係団体代表で構成する枚方市中学校部活動の在り方懇話会、および市内委員会における協議・検討を重ねた。令和6年度の試行実施として、統括団体（委託事業者）による部活動運営、部活動指導員（会計年度任用職員）の配置及び市内3大学との連携による部活動受入れなど、3つのモデルについて9月から取り組んだ。

12. 課題解決型学習（Project Based Learning (PBL)）について

実生活・実社会のリアルな課題を探究的に解決する学びの推進や外部の知見を活用した推進校の指定及び学習会を開催した。推進校（小1校・中1校）では、全小・中学校を対象とした公開授業を開催し、取り組みを市内全小・中学校に広げた。また、学習会での意見を基に、PBL推進のための資料「ヒラカタノタカラプロジェクト」を作成し、市内小・中学校に周知している。PBLを通して、一人一台のタブレット端末を活用し、相手の行動変容を促すプレゼン能力の向上等に取り組んだ。

令和6年度事務概要

【学校支援課】

(1) 要保護及び準要保護児童・生徒援助費、中学校夜間学級就学援助

① 就学援助の状況

(単位：人、%)

区分	児童・生徒数 (令和6年5月1日現在) A	申請者数 B	認定者数 C	否認者数 D	申請率 B/A	認定率 C/A	否認率 D/A
小学校	18,998	3,903	3,230	673	20.5	17.0	3.5
中学校	9,677	2,317	1,896	421	23.9	19.6	4.4
合計	28,675	6,220	5,126	1,094	21.7	17.9	3.8

② 就学援助費目別支給状況

(単位：人、円)

区分	小学校		中学校		合計	
	人員	金額	人員	金額	人員	金額
学用品費等	3,228	47,981,171	1,896	49,630,493	5,124	97,611,664
新入学児童生徒学用品費	102	5,820,120	77	4,851,000	179	10,671,120
小学校入学準備金	434	24,764,040			434	24,764,040
小学校入学準備金(差額分)	355	1,065,000			355	1,065,000
中学校入学準備金	584	36,792,000			584	36,792,000
中学校入学準備金(差額分)			-	-	-	-
修学旅行費	611	19,715,909	646	30,645,882	1,257	50,361,791
学校給食費	3,155	132,441,400	916	48,529,390	4,071	180,970,790
校外活動費(宿泊分)	576	4,020,516	60	554,977	636	4,575,493
実験実習見学費	3,223	1,289,200	1,894	852,300	5,117	2,141,500
小計		273,889,356		135,064,042		408,953,398
医療費	311	1,353,077	164	1,101,098	475	2,454,175
合計		275,242,433		136,165,140		411,407,573

[注] 中学校入学準備金(差額分)は、令和6年度に新入学児童生徒学用品費に増額改定がなかったため、差額が発生していない。

③ 中学校夜間学級就学援助費目別支給状況

(単位：人、円)

	人員	金額
学用品費等	3	75,000
修学旅行費		
校外活動費(宿泊を伴わない)	2	4,620
通学費	3	179,480
合計		259,100

[注] 令和6年度は修学旅行の実施なし。

(2) 支援学級等就学奨励費

① 就学奨励費の状況

(単位：人、%)

区 分	児童・生徒数 (令和6年5月1日現在)	申請者数	認定者数	不認定者数	申請率	認定率	不認定率
	A	B	C	D	B/A	C/A	D/A
小学校	1,860	1,362 (61)	1,361 (61)	1	73.2	73.2	0.1
中学校	543	407 (57)	406 (57)	1	75.0	74.8	0.2
合 計	2,403	1,769 (118)	1,767 (118)	2	73.6	73.5	0.1

[注] () 内は通学費のみの申請で外数。認定者数は職場実習交通費、交流及び共同学習交通費等のみの認定者を含んだ数。

② 費目別支給状況

(単位：人、円)

区 分	小 学 校		中 学 校		合 計	
	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額
学 用 品 費	853	5,580,664	225	2,797,253	1,078	8,377,917
新 入 学 児 童 生 徒 学 用 品 費	120	3,066,600	75	2,286,750	195	5,353,350
修 学 旅 行 費	134	2,123,553	57	1,333,319	191	3,456,872
学 校 給 食 費	851	17,618,700	120	2,810,820	971	20,429,520
通 学 費	8	29,220	1	1,080	9	30,300
校 外 活 動 費 (宿 泊 分)	127	897,106	6	31,612	133	928,718
職 場 実 習 交 通 費			9	10,500	9	10,500
交 流 学 習 交 通 費	-	-	-	-	-	-
計		29,315,843		9,271,334		38,587,177

(3) 枚方市奨学金の支給状況

(単位：人、円)

令和6年度申請者数	142	給付総人数		225
令和6年度認定者数	87	内 訳 (一)	公立在學生	120
内 訳 (一)	公立在學生		58	私立在學生
	私立在學生	29	内 訳 (二)	新規給付者
内 訳 (二)	1 年 生	116		継続給付者
	1 年 生 以 外	26	給付総額	

[注] 給付額 公立(月額)4,500円・私立(月額)6,500円。

(4) 枚方市交通災害遺児奨学金

(単位：円、人)

給 付 額 月 額	給 付 人 員	給 付 総 額
5,000	5	300,000

(5) 児童・生徒入学者数

① 小学校

(単位：人)

学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数	学校名	入学者数
枚方	91	明倫	39	交北	64	田口山	68	山田東	32
枚方第二	82	殿山第一	53	香陽	57	西牧野	49	藤阪	51
蹉跎	69	殿山第二	75	招提	67	川越	17	平野	91
香里	122	樟葉	98	中宮	63	蹉跎東	36	長尾	45
開成	56	津田	66	小倉	70	桜丘北	38	東香里	55
五常	90	菅原	88	樟葉南	52	津田南	86	伊加賀	92
春日	62	氷室	43	磯島	50	樟葉北	70	西長尾	49
桜丘	93	山之上	105	蹉跎西	52	船橋	65	禁野	71
山田	25	牧野	107	樟葉西	63	菅原東	162	計	2,979

[注] 令和6年5月1日現在。

② 中学校

(単位：人)

学校名	入学者数								
第一	179	津田	215	楠葉	154	杉	270	蹉跎	244
第二	151	枚方	199	楠葉西	99	山田	114	招提北	71
第三	165	中宮	156	東香里	210	渚西	100	長尾西	148
第四	233	招提	149	長尾	138	桜丘	124	計	3,119

[注] 令和6年5月1日現在。

(6) 小学校児童数及び学級数(学年別 令和6年5月1日現在)

(単位: クラス、人)

小学校	第1学年							第2学年						第3学年							
	学級数・児童数				支援数			学級数・児童数				支援数		学級数・児童数				支援数			
	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計
枚方	3	36	55	91	3	-	3	3	48	53	101	9	4	13	4	55	54	109	5	2	7
枚方第二	3	39	43	82	2	1	3	3	44	48	92	7	3	10	3	39	45	84	7	2	9
蹉跎	2	45	24	69	5	1	6	2	27	23	50	5	2	7	2	31	38	69	4	3	7
香里	4	68	54	122	6	2	8	3	55	50	105	6	2	8	4	66	56	122	11	4	15
開成	2	25	31	56	2	-	2	2	27	30	57	6	5	11	3	43	33	76	9	2	11
五常	3	47	43	90	6	-	6	3	48	39	87	6	1	7	3	39	45	84	7	1	8
春日	2	29	33	62	5	1	6	2	28	43	71	2	1	3	3	42	40	82	10	3	13
桜丘	3	54	39	93	3	-	3	2	28	36	64	4	2	6	3	50	40	90	4	3	7
山田	1	10	15	25	-	-	-	1	8	21	29	1	-	1	1	14	17	31	5	2	7
明倫	2	22	17	39	3	2	5	2	29	21	50	4	-	4	2	16	24	40	2	2	4
殿山第一	2	22	31	53	2	1	3	2	23	26	49	-	1	1	2	19	26	45	1	1	2
殿山第二	3	30	45	75	3	3	6	3	41	35	76	5	2	7	3	44	34	78	6	2	8
樟葉	3	44	54	98	7	1	8	4	53	60	113	7	2	9	4	66	68	134	10	3	13
津田	2	33	33	66	4	1	5	2	32	34	66	4	1	5	3	39	38	77	5	4	9
菅原	3	39	49	88	3	2	5	2	41	29	70	7	-	7	3	46	37	83	4	2	6
氷室	2	22	21	43	2	-	2	2	20	17	37	-	-	-	2	24	21	45	3	-	3
山之上	3	42	63	105	7	5	12	3	46	57	103	6	3	9	4	57	50	107	9	1	10
牧野	3	52	55	107	11	5	16	3	50	45	95	10	-	10	3	51	51	102	7	4	11
交北	2	27	37	64	4	1	5	2	37	28	65	5	-	5	2	29	38	67	6	3	9
香陽	2	21	36	57	2	1	3	2	30	26	56	6	1	7	2	24	33	57	-	2	2
招提	2	35	32	67	2	2	4	2	36	27	63	2	2	4	2	38	29	67	4	-	4
中宮	2	28	35	63	6	3	9	3	31	51	82	3	2	5	3	37	43	80	3	1	4
小倉	2	39	31	70	5	5	10	2	29	21	50	5	1	6	2	32	34	66	8	4	12
樟葉南	2	33	19	52	3	-	3	3	36	36	72	4	4	8	2	44	24	68	7	2	9
磯島	2	24	26	50	1	1	2	2	33	27	60	8	1	9	2	28	27	55	7	5	12
蹉跎西	2	20	32	52	3	-	3	2	36	27	63	8	1	9	2	34	38	72	4	1	5
樟葉西	2	30	33	63	6	3	9	2	33	32	65	4	4	8	2	28	36	64	4	1	5
田口山	2	28	40	68	4	1	5	2	28	26	54	5	1	6	2	31	33	64	2	-	2
西牧野	2	28	21	49	1	1	2	2	18	27	45	-	1	1	2	32	22	54	6	1	7
川越	1	6	11	17	3	1	4	1	13	9	22	6	2	8	1	12	12	24	2	2	4
蹉跎東	1	17	19	36	4	1	5	2	26	33	59	3	1	4	2	25	30	55	2	3	5
桜丘北	2	24	14	38	-	1	1	2	21	16	37	5	3	8	2	29	24	53	4	2	6
津田南	3	39	47	86	3	-	3	4	58	57	115	6	5	11	4	49	64	113	9	2	11
樟葉北	2	40	30	70	6	1	7	2	24	24	48	1	1	2	2	34	21	55	5	3	8
船橋	2	33	32	65	8	-	8	2	31	31	62	9	-	9	3	35	42	77	6	3	9
菅原東	5	93	69	162	11	2	13	5	88	79	167	5	6	11	5	82	81	163	11	6	17
山田東	1	12	20	32	2	3	5	1	14	12	26	6	1	7	1	15	17	32	7	1	8
藤阪	2	28	23	51	2	1	3	2	31	29	60	3	1	4	2	29	26	55	5	-	5
平野	3	41	50	91	4	1	5	3	49	52	101	7	2	9	3	50	48	98	8	2	10
長尾	2	25	20	45	3	1	4	2	21	21	42	-	-	-	2	28	22	50	3	-	3
東香里	2	27	28	55	1	1	2	2	39	26	65	4	-	4	2	20	30	50	4	3	7
伊加賀	3	51	41	92	1	1	2	3	44	47	91	5	2	7	3	40	36	76	4	2	6
西長尾	2	25	24	49	5	1	6	2	31	30	61	8	1	9	2	24	23	47	3	2	5
禁野	2	38	33	71	4	2	6	2	27	42	69	2	4	6	2	38	32	70	9	3	12

小 学 校	第4学年						第5学年						第6学年						全学年										
	学級数・児童数			支援数			学級数・児童数			支援数			学級数・児童数			支援数			学級数・児童数			支援数							
	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計	男 子	女 子	合 計	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計	男 子	女 子	合 計	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計	男 子	女 子	合 計	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計	ク ラ ス 数	男 子	女 子	合 計
枚 方	4	62	66	128	9	4	13	3	52	55	107	2	2	4	4	62	66	128	2	4	6	29	315	349	664	8	30	16	46
枚方第二	3	50	45	95	3	1	4	3	40	36	76	5	-	5	3	46	37	83	6	3	9	24	258	254	512	6	30	10	40
蹉 跎	2	32	23	55	5	-	5	2	38	27	65	4	-	4	2	38	36	74	5	1	6	17	211	171	382	5	28	7	35
香 里	4	54	60	114	8	2	10	4	58	53	111	8	5	13	4	77	61	138	9	1	10	34	378	334	712	11	48	16	64
開 成	2	34	34	68	7	5	12	3	46	43	89	7	1	8	2	35	44	79	5	3	8	22	210	215	425	8	36	16	52
五 常	3	52	44	96	6	2	8	2	40	31	71	3	-	3	3	50	43	93	8	2	10	24	276	245	521	7	36	6	42
春 日	3	39	35	74	12	3	15	3	42	30	72	11	2	13	3	43	44	87	5	3	8	25	223	225	448	9	45	13	58
桜 丘	3	39	43	82	5	6	11	3	50	36	86	4	1	5	3	36	51	87	3	3	6	24	257	245	502	7	23	15	38
山 田	2	20	19	39	4	2	6	1	13	12	25	4	3	7	1	12	15	27	2	2	4	11	77	99	176	4	16	9	25
明 倫	2	22	17	39	5	1	6	2	24	19	43	4	4	8	2	22	19	41	7	9	16	18	135	117	252	6	25	18	43
殿山第一	2	37	25	62	6	2	8	2	33	26	59	5	2	7	2	29	31	60	7	2	9	18	163	165	328	6	21	9	30
殿山第二	2	35	37	72	2	-	2	2	40	30	70	1	1	2	3	40	43	83	-	3	3	21	230	224	454	5	17	11	28
樟 葉	4	66	59	125	6	5	11	4	64	64	128	6	5	11	4	63	67	130	-	1	1	32	356	372	728	9	36	17	53
津 田	2	33	37	70	5	4	9	3	38	50	88	7	3	10	2	37	39	76	4	4	8	21	212	231	443	7	29	17	46
菅 原	3	38	36	74	4	1	5	3	41	34	75	4	-	4	3	49	35	84	7	3	10	23	254	220	474	6	29	8	37
氷 室	2	23	22	45	2	1	3	2	29	18	47	3	-	3	2	26	22	48	4	2	6	15	144	121	265	3	14	3	17
山 之 上	4	68	51	119	8	4	12	3	48	57	105	3	1	4	3	45	41	86	1	2	3	27	306	319	625	7	34	16	50
牧 野	3	49	52	101	7	3	10	4	49	64	113	8	9	17	3	53	52	105	6	2	8	29	304	319	623	10	49	23	72
交 北	2	26	37	63	4	2	6	2	25	35	60	6	3	9	2	38	28	66	12	2	14	20	182	203	385	8	37	11	48
香 陽	2	28	36	64	7	3	10	2	27	28	55	4	1	5	2	41	36	77	8	3	11	17	171	195	366	5	27	11	38
招 提	2	32	28	60	5	2	7	2	32	29	61	6	6	12	2	31	28	59	6	-	6	18	204	173	377	6	25	12	37
中 宮	3	38	35	73	7	3	10	3	42	37	79	8	1	9	2	43	33	76	6	1	7	23	219	234	453	7	33	11	44
小 倉	2	39	24	63	8	5	13	2	32	34	66	9	4	13	3	44	39	83	6	2	8	22	215	183	398	9	41	21	62
樟 葉 南	2	44	23	67	7	-	7	3	38	35	73	5	3	8	2	35	38	73	3	3	6	21	230	175	405	7	29	12	41
磯 島	2	31	24	55	3	2	5	2	29	32	61	4	2	6	2	39	38	77	8	2	10	19	184	174	358	7	31	13	44
蹉 跎 西	3	39	33	72	5	3	8	3	45	31	76	7	5	12	2	38	34	72	5	1	6	21	212	195	407	7	32	11	43
樟 葉 西	2	25	35	60	3	3	6	2	38	34	72	8	3	11	2	33	33	66	5	1	6	19	187	203	390	7	30	15	45
田 口 山	2	35	30	65	6	3	9	2	37	33	70	2	2	4	2	42	33	75	2	4	6	19	201	195	396	7	21	11	32
西 牧 野	2	17	21	38	3	1	4	2	30	32	62	5	6	11	2	30	12	42	6	1	7	16	155	135	290	4	21	11	32
川 越	1	18	10	28	6	-	6	1	8	10	18	5	1	6	1	11	12	23	4	2	6	12	68	64	132	6	26	8	34
蹉 跎 東	3	33	42	75	6	-	6	2	30	33	63	2	2	4	2	28	28	56	6	1	7	17	159	185	344	5	23	8	31
桜 丘 北	2	22	20	42	6	2	8	2	19	22	41	3	2	5	2	25	32	57	5	-	5	19	140	128	268	7	23	10	33
津 田 南	4	56	64	120	9	1	10	4	72	62	134	9	4	13	4	67	67	134	5	4	9	32	341	361	702	9	41	16	57
樟 葉 北	2	26	25	51	3	3	6	2	29	18	47	2	3	5	2	25	22	47	1	1	2	18	178	140	318	6	18	12	30
船 橋	3	44	35	79	11	4	15	3	45	35	80	6	3	9	3	46	50	96	-	5	5	24	234	225	459	8	40	15	55
菅 原 東	6	94	96	190	14	6	20	5	81	86	167	7	3	10	4	82	58	140	16	1	17	42	520	469	989	12	64	24	88
山 田 東	2	18	21	39	4	-	4	1	12	14	26	4	2	6	1	21	15	36	5	3	8	13	92	99	191	6	28	10	38
藤 阪	2	29	28	57	1	2	3	3	30	43	73	3	3	6	3	39	34	73	2	4	6	19	186	183	369	5	16	11	27
平 野	3	48	47	95	6	3	9	4	72	41	113	10	1	11	3	43	45	88	10	3	13	27	303	283	586	8	45	12	57
長 尾	2	33	25	58	5	2	7	2	35	19	54	6	3	9	2	32	33	65	2	1	3	16	174	140	314	4	19	7	26
東 香 里	2	33	23	56	4	3	7	2	29	19	48	6	-	6	2	24	39	63	2	6	8	17	172	165	337	5	21	13	34
伊 加 賀	3	39	43	82	5	-	5	3	37	35	72	-	-	-	2	36	36	72	4	-	4	22	247	238	485	5	19	5	24
西 長 尾	2	26	33	59	2	2	4	2	36	33	69	5	3	8	2	25	28	53	3	3	6	18	167	171	338	6	26	12	38
禁 野	2	37	30	67	4	1	5	2	32	32	64	1	6	7	2	31	35	66	6	4	10	20	203	204	407	8	26	20	46

〔注〕支援数のうち、児童数は内数。

[小学校学年別合計]

(単位：クラス、人)

	学級数・児童数				支援数			
	クラス数	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計
第1学年	101	1,471	1,508	2,979	298	168	60	228
第2学年	103	1,512	1,503	3,015		209	76	285
第3学年	111	1,608	1,582	3,190		242	95	337
第4学年	113	1,663	1,573	3,236		248	102	350
第5学年	112	1,687	1,547	3,234		222	111	333
第6学年	107	1,712	1,632	3,344		219	108	327
合計	945	9,653	9,345	18,998		1,308	552	1,860

[注] 支援数のうちクラス数は外数、児童数は内数。

(7) 中学校学級数及び生徒数(学年別 令和6年5月1日現在)

(単位：クラス、人)

中学校	第1学年						第2学年						第3学年						全学年										
	学級数・生徒数			支援数			学級数・生徒数			支援数			学級数・生徒数			支援数			学級数・生徒数			支援数							
	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計				
第一	5	82	97	179	11	5	16	5	97	73	170	8	4	12	5	87	91	178	10	5	15	23	266	261	527	8	29	14	43
第二	4	74	77	151	6	1	7	4	76	70	146	5	1	6	4	82	82	164	6	2	8	15	232	229	461	3	17	4	21
第三	4	89	76	165	9	2	11	5	95	107	202	11	5	16	6	116	96	212	9	3	12	22	300	279	579	7	29	10	39
第四	6	121	112	233	12	-	12	6	118	122	240	5	5	10	6	122	126	248	5	2	7	23	361	360	721	5	22	7	29
津田	6	100	115	215	5	4	9	6	113	134	247	3	5	8	6	130	109	239	3	3	6	22	343	358	701	4	11	12	23
枚方	5	101	98	199	8	2	10	5	80	103	183	10	3	13	5	99	94	193	14	3	17	22	280	295	575	7	32	8	40
中宮	4	89	67	156	6	4	10	4	71	75	146	2	5	7	4	56	72	128	5	1	6	15	216	214	430	3	13	10	23
招提	4	66	83	149	4	7	11	4	59	68	127	10	4	14	4	68	77	145	6	6	12	18	193	228	421	6	20	17	37
楠葉	4	78	76	154	3	4	7	5	86	81	167	4	1	5	5	94	86	180	4	1	5	17	258	243	501	3	11	6	17
楠葉西	3	41	58	99	2	5	7	4	63	65	128	3	5	8	4	65	79	144	5	3	8	17	169	202	371	6	10	13	23
東香里	5	103	107	210	9	6	15	5	102	97	199	10	9	19	6	110	115	225	6	3	9	24	315	319	634	8	25	18	43
長尾	4	78	60	138	9	2	11	4	71	74	145	8	3	11	4	70	68	138	8	3	11	17	219	202	421	5	25	8	33
杉	7	134	136	270	6	5	11	7	142	137	279	11	4	15	7	127	136	263	6	6	12	27	403	409	812	6	23	15	38
山田	3	58	56	114	6	3	9	3	47	41	88	11	2	13	3	65	42	107	9	3	12	14	170	139	309	5	26	8	34
渚西	3	62	38	100	4	3	7	3	58	46	104	6	1	7	3	47	63	110	4	1	5	13	167	147	314	4	14	5	19
桜丘	3	60	64	124	6	4	10	4	69	80	149	3	-	3	4	51	74	125	6	3	9	16	180	218	398	5	15	7	22
蹠跽	6	130	114	244	7	1	8	7	147	104	251	6	2	8	7	130	135	265	5	3	8	25	407	353	760	5	18	6	24
招提北	2	33	38	71	6	1	7	3	42	52	94	2	1	3	3	46	37	83	3	-	3	10	121	127	248	2	11	2	13
長尾西	4	75	73	148	6	3	9	4	77	84	161	4	2	6	5	97	88	185	4	3	7	17	249	245	494	4	14	8	22

[注] 支援数のうち、生徒数は内数。

[中学校学年別合計]

(単位：クラス、人)

	学級数・生徒数				支援数			
	クラス数	男子	女子	合計	クラス数	男子	女子	合計
第1学年	82	1,574	1,545	3,119	96	125	62	187
第2学年	88	1,613	1,613	3,226		122	62	184
第3学年	91	1,662	1,670	3,332		118	54	172
合計	357	4,849	4,828	9,677		365	178	543

[注] 支援数のうちクラス数は外数、生徒数は内数。

(8) 指定校変更・通学区域外就学許可件数

(単位：件)

	許 可 基 準	許 可 期 間	件 数
1	住所移転によるもの	学年末まで（小学校5年6年、 中学校2年3年は卒業まで） （枚方市内の転居に限る）	102
2	新学期当初における住所移転（前向就学）	必要とする期間	39
3	家屋の新築・増改築に伴う仮住まいからの通学	必要とする期間	5
4	学年を通じて再転校におよぶもの	必要とする期間	-
5	事情により住民票のみ異動した場合	必要とする期間	5
6	両親共働き（入院・看病）等により勤務地、 親戚からの通学	必要とする期間	11
7	病院内学級入級によるもの	必要とする期間	8
8	いじめ等によるもの	必要とする期間	-
9	不登校児または生徒の再登校に資するため のもの	必要とする期間	4
10	学校の規模と配置の適正化に伴うもの	必要とする期間	19
11	通学区域と自治会組織が異なる場合	必要とする期間	-
12	その他（教育的配慮を要するもの）	必要とする期間	20
13	学年途中における住所移転	小・中学校共3月31日まで	22

(9) 市立中学校の通学区域制度の弾力的運用

令和7年度市立中学校入学予定者における指定校変更者数 84人

(10) 国立・私立就学に伴う通学区域外就学許可件数

(単位：件)

小 学 校							中 学 校				合 計
1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	
47	2	1	1	2	2	55	321	7	7	335	390

(11) 就学猶予・免除数

就学猶予者 2人

(12) 尿検査実施状況

春季実施

(単位：人)

種 別	検査項目等	実施人数	一 次 検 査			二 次 検 査			三 次 検 査		
			蛋 白	糖	潜 血	蛋 白	糖	潜 血	蛋 白	糖	潜 血
小 学 校		18,821	175	18	110	16	3	42	9	-	26
中 学 校		9,189	271	20	179	40	1	35	28	-	24
合 計		28,010	446	38	289	56	4	77	37	-	50

[注]・検査結果については、複数の項目に該当する者あり。

・二次・三次検査の蛋白、潜血については、沈渣の結果である。

(13) 結核検診実施状況

(単位：人)

種別	検査結果等	問診調査	二次検査
小学校		18,940	32
中学校		9,603	7
合計		28,543	39

(14) 心臓二次検診実施状況

(単位：人)

種別	検査結果等	在籍者数	受診者数	要観察者数	管理不要者数
小学校		18,998	312	175	137
中学校		9,677	299	143	156
合計		28,675	611	318	293

[注] 在籍者数は、令和6年5月1日現在。

(15) モアレットポグラフィ法での脊柱検診実施状況

(単位：人)

種別	検査結果等	対象者数	受診者数	要観察者数	要精密検査数
小学校		3,465	2,986	26	13
中学校		3,427	2,560	53	22
合計		6,892	5,546	79	35

[注] 対象者数には小学校5年生、中学校1年生と令和4年度の経過観察者、欠席者、他市転入者を含む。

(16) 独立行政法人日本スポーツ振興センター加入者数及び補償状況

(単位：人、件、円)

種別	補償状況等	加入者数	補償等の状況	
			件数	金額
小学校		18,883	1,228	3,419,791
中学校		9,585	1,329	4,686,758
合計		28,468	2,557	8,106,549

【児童生徒課】

(1) 学校相談について

① スクールカウンセラー相談者延べ人数

(単位：人)

学期別	1学期	2学期	3学期	合計
児童・生徒	937	1,178	864	2,979
保護者	395	533	376	1,304
教員	1,980	2,323	1,411	5,714
合計	3,312	4,034	2,651	9,997

② 心の教室相談員相談者延べ人数

(単位：人)

月別	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	764	1,486	1,561	991	1,587	1,738	1,514	1,165	1,449	1,417	802	14,474

③ スクールアドバイザー派遣校数

(単位：園、校)

校 種	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校
派遣校数	-	3	4

(2) 教育相談について

① 教育相談（子どもの笑顔を守るコール）

(a) 教育相談員数及び教育相談者延べ人数

(単位：日、人)

相談日数（開設日）	相談員数	相談者延べ人数
236	3	214

(b) 相談者延べ人数の内訳

(単位：人)

区 分	保護者（父母）	児童・生徒	その他（祖父母含む）	計
教育安心ホットライン	164	4	29	197
いじめ専用ホットライン	12	4	1	17
計	176	8	30	214

(c) 内容別相談延べ人数

(単位：人)

区 分	非行一般	いじめ	いじめ除く 友人関係	不登校	進路問題	親子関係	生活全般	発達関係	学校関係等	その他	計
教育安心 ホットライン	-	13	2	30	6	8	8	7	69	54	197
いじめ専用 ホットライン	-	15	-	-	-	-	-	1	-	1	17
計	-	28	2	30	6	8	8	8	69	55	214

(d) 相談対象者別・曜日別相談件数

(単位：人)

区 分	件 数	相談対象者別					曜日別				
		幼 児	小学生	中学生	高校生	その他	月	火	水	木	金
教育安心ホットライン	197	-	92	90	8	7	36	51	45	27	38
いじめ専用ホットライン	17	-	6	10	-	1	7	4	3	2	1
計	214	-	98	100	8	8	43	55	48	29	39

② 教育相談（継続的カウンセリング及び「ルポ」不登校専門相談）月別相談者延べ人数

(単位：人)

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 数	126	143	149	151	107	110	127	112	131	108	120	91	1,475

(3) 教育支援センター運営について

教育支援センター「ルポ」児童・生徒数

(単位：人)

学年	登録							
	男	女	計	小中学校別 合計	訪問			小中学校別 合計
					男	女	計	
小学 1年	2	1	3	40	-	-	-	-
小学 2年	2	2	4		-	-	-	
小学 3年	4	1	5		-	-	-	
小学 4年	4	4	8		-	-	-	
小学 5年	4	2	6		-	-	-	
小学 6年	7	7	14		-	-	-	
中学 1年	9	5	14	53	-	-	-	1
中学 2年	11	10	21		1	-	1	
中学 3年	8	10	18		-	-	-	
計	51	42	93	93	1	-	1	1

【支援教育課】

(1) 支援学級の設置状況

(単位：学級)

種別	区分	小学校	中学校	計
弱視		1	-	1
難聴		2	3	5
知的障害		119	38	157
肢体不自由		23	6	29
病弱・身体虚弱		7	4	11
自閉症・情緒障害		146	46	192
計		298	97	395

〔注〕

- ・令和6年5月1日現在。
- ・病弱・身体虚弱学級のうち院内学級は、市立ひらかた病院と星ヶ丘医療センター内に設置。
- ・通常の学級に在籍する児童・生徒を対象とした通級指導教室として、小学校 22 校（枚方小学校・枚方第二小学校・蹉跎小学校・香里小学校・開成小学校・桜丘小学校・津田小学校・氷室小学校・小倉小学校・磯島小学校・蹉跎西小学校・樟葉西小学校・川越小学校・津田南小学校・船橋小学校・菅原東小学校・山田東小学校・平野小学校・長尾小学校・伊加賀小学校・西長尾小学校・禁野小学校）、中学校全 19 校に設置。
- ・枚方市立教育文化センター内に難聴児童・生徒を対象とした通級指導教室を設置。

(2) 枚方市帰国児童等に対する教育指導員派遣事業（令和6年5月1日現在）

(単位：人)

言語	中国語	ベトナム語	スペイン語	カメルーン語	ハル語	計
教育指導員	7	1	1	2	1	12
対象小学生	9	2	1	3	-	15
対象中学生	-	-	-	1	2	3
対象児童・生徒合計	9	2	1	4	2	18

(3) 青色防犯パトロール実施状況（出動回数）

(単位：回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本庁(※1)	7	7	10	11	17	10	19	11	8	10	9	7	126
教育委員会	16	8	8	12	16	8	9	9	9	8	7	11	121
環境部	-	-	3	3	-	4	-	-	3	3	1	-	17

〔注〕・すべて再掲。

- ・(※1) 危機管理政策課・消費生活センター・子ども未来部。

【放課後子ども課】

(1) 総合型放課後事業

① 留守家庭児童会室実施状況（令和6年5月1日現在）

（単位：人）

児童会	班	定員	入室児童	待機児童	児童会	班	定員	入室児童	待機児童
開成	2	113	111	-	菅原東	5	247	234	-
山田	1	50	32	-	蹉跎東	2	87	77	-
香里	4	200	174	-	磯島	2	100	81	-
明倫	1	57	56	-	氷室	1	62	61	-
津田	2	94	78	-	藤阪	2	99	69	-
牧野	3	143	143	1	平野	3	150	142	-
香陽	2	100	88	-	桜丘	3	149	127	-
小倉	2	100	95	-	殿山第一	2	100	91	-
樟葉	3	165	164	-	春日	2	93	93	1
殿山第二	2	100	76	-	西牧野	2	100	77	-
蹉跎	2	102	102	-	山田東	1	50	26	-
五常	3	150	123	-	蹉跎西	2	100	85	-
交北	2	87	63	-	長尾	1	59	58	-
菅原	3	139	99	-	川越	1	50	26	-
招提	1	65	62	-	桜丘北	1	56	56	-
枚方第二	3	148	135	-	樟葉北	2	100	85	-
田口山	2	100	86	-	船橋	2	110	108	-
中宮	2	98	82	-	東香里	2	100	70	-
枚方	3	148	144	-	伊加賀	3	150	125	-
山之上	3	143	143	-	西長尾	2	100	77	-
津田南	3	153	153	-	禁野	3	150	127	-
樟葉西	2	110	110	-	計	97	4,877	4,300	2
樟葉南	2	100	86	-					

〔注〕対象は、小学校1年生～6年生の留守家庭児童。

② オープンスクエア実施状況（令和6年5月1日現在）

（単位：人）

児童会	登録児童	児童会	登録児童	児童会	登録児童	児童会	登録児童	児童会	登録児童
開成	168	殿山第二	154	枚方	293	藤阪	105	川越	65
山田	77	蹉跎	144	山之上	212	平野	225	桜丘北	85
香里	170	五常	181	津田南	164	桜丘	125	樟葉北	159
明倫	102	交北	92	樟葉西	133	殿山第一	152	船橋	116
津田	170	菅原	121	樟葉南	97	春日	139	東香里	142
牧野	198	招提	117	菅原東	289	西牧野	156	伊加賀	165
香陽	125	枚方第二	197	蹉跎東	121	山田東	73	西長尾	94
小倉	150	田口山	90	磯島	119	蹉跎西	115	禁野	183
樟葉	292	中宮	149	氷室	77	長尾	87	計	6,388

③ 土曜日における児童健全育成事業（枚方子どもいきいき広場事業）

（単位：人）

実施日数	延参加児童数	延参加ボランティア数
12～45日の間で各校区にて設定	35,283	12,736

【教職員課】

(1) 教職員の人事

① 新任、転出入、退職、配置換等状況

(単位：人)

職名		退職	市教委に 移籍	転出	採用	市教委 から移籍	転入	再任用	配置換
小 学 校	校長	6	-	-	8	2	-	8	9
	教頭	-	1	1	8	1	2	-	10
	教諭	19	4	6	36	2	5	3	156
	養護教諭	-	-	1	3	-	-	-	6
	栄養教諭	1	-	-	1	-	-	-	2
	事務職員（主事等）	1	-	1	1	-	-	2	6
	小計	27	5	9	57	5	7	13	189
中 学 校	校長	1	-	-	1	-	-	7	5
	教頭	-	-	-	1	-	-	-	5
	教諭	28	1	6	15	-	-	31	78
	養護教諭	1	-	-	-	-	-	1	3
	栄養教諭	-	-	-	-	-	-	-	-
	事務職員（主事等）	1	-	-	2	-	-	5	5
	小計	31	1	6	19	-	-	44	96
計		58	6	15	76	5	7	57	285

② 臨時的任用者雇用状況

(単位：人)

種別	小学校	中学校	計
講師	139	149	288
臨時講師	74	33	107
産休臨時講師	62	19	81
育児休業任期付講師	126	49	175
配偶者同行休業任期付講師	1	-	1
任期付講師・講師（市費）	46	20	66
養護助教諭	16	6	22
臨時養護助教諭	4	6	10
産休臨時養護助教諭	1	6	7
育児休業任期付養護助教諭	11	11	22
臨時技師	12	2	14
産休臨時技師	-	-	-
臨時主事	21	17	38
産休臨時主事	1	-	1
育児休業任期付主事	2	-	2
非常勤講師	91	28	119
非常勤講師（市費）	47	43	90
計	654	389	1,043

〔注〕 延べ人数。小・中学校の任期付講師・講師（市費）と非常勤講師（市費）は市費負担。

③ 教職員配置状況

(単位：人)

種 別	小 学 校	中 学 校	計
校 長・教 頭・教 諭	1,117	581	1,698
養 護 教 諭	37	18	55
栄 養 職 員	15	1	16
事 務 職 員 (主 事 等)	40	25	65
計	1,209	625	1,834

[注] 令和6年5月1日現在(臨時的任用者を除く)。

(2) 教職員健康診断

- ① 定期健康診断(実施日：令和6年7月23日～8月21日、12月6日)
(雇入れ時健康診断：令和7年1月6日～3月26日)

(単位：人)

種別 区分	問診・診察	身長 体重	視力 聴力	結核検査	血圧	尿検査	
				胸部X線 直接撮影		蛋白・糖・潜血	(2次検査) 沈渣
小学校	1,097	1,099	1,097	1,118	1,097	1,086	44
中学校	668	668	668	675	668	663	24
計	1,765	1,767	1,765	1,793	1,765	1,749	68

(単位：人)

種別 区分	腹囲	貧血検査	肝機能検査	血中脂質検査	血糖検査	HbA1c	心電図検査
		血色素量・ 赤血球数	GOT・GPT ・γ-GTP	LDL コレステロール・HDL コレステロール・トリグリセ ライド*			安静12誘導
小学校	818	827	827	827	827	827	828
中学校	479	480	480	480	480	480	485
計	1,297	1,307	1,307	1,307	1,307	1,307	1,313

[注] 幼稚園教職員については、令和2年度より職員課へ事務移管。

- ② VDT 検診(実施日：令和6年12月4日、12月5日)

(単位：人)

種別 区分	小 学 校	中 学 校	計
	眼科検査	40	32

- ③ 胃検診(実施日：令和6年7月29日、8月1日、8月2日、8月19日)

(単位：人)

種別 区分	小 学 校	中 学 校	計
胃 検 診	11	8	19

- ④ 子宮がん検診(実施日：令和6年11月5日～12月6日)

(単位：人)

種別 区分	小 学 校	中 学 校	計
子宮がん	123	55	178

- ⑤ B型肝炎血液検査(対象者：養護教諭 実施日：令和6年6月17日～令和7年3月19日)

(単位：人)

種別 区分	抗原抗体検査	ワクチン接種	抗原抗体検査(再)
小 学 校	27	12	4
中 学 校	14	6	2
計	41	18	6

⑥ 乳がん検査（対象者：30歳以上希望者 実施日：令和6年10月1日～12月27日）

（単位：人）

種別	区分	小学校	中学校	計
乳がん		111	38	149

⑦ C型肝炎血液検査（対象者：30歳以上希望者 実施日：令和6年7月23日～8月21日）

（単位：人）

種別	区分	小学校	中学校	計
C型肝炎		25	27	52

⑧ ストレスチェック（1回目実施日：令和6年7月8日～7月21日）

（2回目実施日：令和6年11月25日～12月8日）

（単位：人）

区 分	1 回目			2 回目		
	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計
対 象 者 数	1,354	731	2,085	1,332	722	2,054
回 答 者 数	1,271	646	1,917	1,247	657	1,904

【教育研修課】

（1） 教職員研修講座等

（単位：回）

区 分	計
1. 基本研修	78
(1) 初任期教職員育成研修	58
(2) ミドルリーダー研修	16
(3) リーダー研修	4
2. 職務研修	41
(1) 基本職務研修	26
(2) 新任職務研修	3
(3) 管理職研修	12
3. 専門研修	64
(1) 課題別研修	15
① 人権教育研修	3
② 支援教育研修	3
③ 学級経営研修	3
④ キャリア教育研修	1
⑤ 学校安全研修	1
⑥ 探究学習研修	2
⑦ プレゼン力向上研修	1
⑧ メンタルヘルス研修	1
(2) 実技研修	4
① 水泳指導研修	1
② プログラミング研修	1
③ 伝統文化研修	1
④ Hirakata 授業スタンダード	1
(3) 授業力向上研修	32
① ICT 活用	3
② 国語講座	4
③ 社会講座	4

区 分	計
④ 算数・数学講座	4
⑤ 理科・生活講座	4
⑥ 外国語活動・英語講座	4
⑦ 音楽講座	1
⑧ 図画工作・美術講座	1
⑨ 保健・体育講座	2
⑩ 技術・家庭講座	1
⑪ 特別の教科道徳講座	1
⑫ 総合的な学習の時間講座・生活講座	2
⑬ 特別活動講座	1
(4) 授業の達人養成講座	12
(5) 教育フォーラム (GIGA フェス)	1
(6) 先進地域・先進校視察研修	-
計	183

(単位：回)

実施形態	計
集合研修	151
資料送付等	-
事前収録した動画配信による研修	5
ビデオ会議システムを使用した 双方向オンライン研修	27
計	183

【教育指導課】

(1) 令和6年度学校園活性化事業における研究テーマ

① 幼稚園

幼稚園名	研究テーマ
枚方	しなやかな心と体をもち、主体的に生活する幼児の姿をめざして
香里	子どもの問いやつぶやきをひきだす仕掛け ～教師の援助や環境や設定～
樟葉	仲間とともに育ち合おう！ ～共主体の保育をめざして、教師の援助のあり方を探る～
高陵	主体的に活動に取り組み、友達とつながり合う姿を目指して
蹺跼	心が動く わくわく さだっこ ～主体的に遊びを楽しむ子どもをめざして～
田口山	「学びに向かう力を見取り育もう」～非認知能力を育む環境構成と援助のあり方について～

② 小学校

小学校名	研究テーマ
枚方	自分のおもいや考えを伝え合える子どもの育成 ～主体的に学ぶ授業を通して～
枚方第二	資料を読み解き、対話を通して思考を深く掘り下げ、多面的で多角的な見方のできる子どもの育成
蹺跼	自分を高める子・自分と向き合う子・他者とつながる子の育成 ～探究的な学びの充実を通して～
香里	学びの必然性のある単元デザインと評価の一体化 ～子どもの問いや つぶやきを引き出す しかけと支援～
開成	児童が主体的に活動し、体力向上に繋げる研究 ～体育科を通して、運動が楽しいと思える授業づくり～
五常	『根拠をもって話し、質の高いきき方を通して新たな発見ができる子を育てる』 『自分でえらぶ、考える、分かる子 (複線型・自由進度学習)』
春日	「主体的、対話的で深い学びのある国語教育をめざして ～考える・つながる・かがやく」を研究テーマに掲げ、国語科の授業改善に取り組む
桜丘	ふりかえりや自己選択場面を重視した算数科活動を通して、自己調整ができる児童の育成
山田	みんなで学ぼう山田っ子 ～聴き合う関係づくり～
明倫	意欲的に取り組む子ども ～大人も子どもも わかって できる授業づくり～

小学校名	研究テーマ
殿山第一	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり ～数学的な見方・考え方を深めるために考えを伝え合う～
殿山第二	自ら考える授業をめざして
樟葉	つなぐ・つなげる・つながる ～豊かな表現力の育成～ 話し合いからきき合いへ 生徒指導の4観点を取り入れた授業づくりの充実
津田	仲間とつながる授業づくり ～きょうどう学習を通して～
菅原	説明文指導の基礎基本を習得 ～主体的に学ぶ力を育ませる～
氷室	主体的に取り組む児童を育てる
山之上	意欲的に学び、自分の考えをもち、表現する子の育成 ～思考と表現を深める算数の発問づくりを通して～
牧野	言語活動を通して自分の考えを表現する力の育成 ～言葉の力を高める～
交北	命を大切に、自らの考えを持ち、表現できる児童の育成
香陽	身に付けた知識を自身の力として活用する力の育成 ～「読み解く力」の向上をふまえた授業づくり～
招提	対話を通してともに学び合い、国語科でつけた力を他教科や生活の中で活用することができる子どもの育成
中宮	すすんで学び、次につながる力の育成を目指して ～協働的な学びを生かした授業づくり～
小倉	全ての子供が自分の目標に向かって、友達とつながりあいながら学び、自分の成長を実感できる姿を目指す～言葉の力を踏まえた豊かな言語活動を通じた授業デザインと、個別最適な学び、協働的な学びの研究～
樟葉南	一人ひとりが表現することを楽しみ、多様な考えや感性を持つ仲間との交流を通して、自らの学びを深める。
磯島	自考自行 ～自ら考え、自ら行動する～
蹉陀西	読むことを基本とする言語活動の向上
樟葉西	算数科「数学的用語を使いながら、伝え合う力の育成」
田口山	探究的な学習を通じた、今、求められる力を高める授業改善
西牧野	子どもが主役となる学校づくり ～よりよい人間関係や生活をつくり、自己のよさを生かす特別活動～
川越	ICTを活用した効果的な学習活動の充実を目指して
蹉陀東	よく聴き、よく考え、主体的に取り組める子どもを育てる授業を目指して ～児童が試行錯誤し、自己決定する授業デザインの研究～
桜丘北	自力解決へ向けて、思考し、表現する力の育成 ～算数科における基礎基本の定着を意識した授業をとおして～
津田南	基礎基本の定着を図り、自分の考えを目指して ～協働的な学び 系統性を意識した授業づくり～
樟葉北	自主性を育む特別活動を活かした授業づくり
船橋	主体的に伝え合い、ともに学び合う子どもの育成
菅原東	自ら考え、判断し、行動する主体的に学ぶ児童の育成 ～学ぶ側に立った授業の実践を求めて～
山田東	個別最適な学びと協働的な学びの往還
藤阪	文章を正しく読み、自分の思いや考えを表現できる子どもの育成
平野	伝え合う力を高めるための授業デザインをめざして ～一人一人が目標を持って～
長尾	より相手意識を持って考える子どもの育成
東香里	自ら課題を見つけ、論理的に探究する児童を育む
伊加賀	自ら高め合うことができる子どもの育成 ～自分の考えを広げて深めて生かす授業づくり～
西長尾	非認知能力を育む授業改善の手立ての研究
禁野	主体的に学び、伝えつながり合う子の育成 ～個別最適な学びと協働的な学びを通して～

③ 中学校

中学校名	研究テーマ
第一	協働的な学びの充実～生徒と生徒をつなぐ
第二	「創造」に力注げる学校に！！ ～自ら学び、自ら判断し、自ら行動する生徒の育成と、安心と安全の職場づくり～
第三	主体的・対話的で深いまなびの実現に向けた、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図った授業づくり
第四	自己を調整する力の育成
津田	非認知能力の向上～支援教育・学級経営の観点から～
枚方	総合的な学習の時間における探究的な学び（PBL）の実施・自ら、気づき、考え、動きだす生徒の育成
中宮	「学びの楽しさ、つなげ方、深め方」を生徒が学べる課題設定
招提	生徒一人ひとりのわかる喜びを体感させるための指導方法の工夫改善 ～自尊感情を高め、積極的に取り組む姿勢を養うための取り組みの充実～
楠葉	生徒と授業、生徒同士をつなぐ授業づくり
楠葉西	学校でしかできない「学ぶ喜び」をすべての生徒に
東香里	授業づくり ～探究的な学びの構築にむけて～
長尾	探究心を育てる授業づくり ーワクワクする学びをコーディネートー
杉	じりつ・共生・チャレンジできる生徒の育成
山田	「一人も独りにしない授業づくり」の実現 ～授業改善と授業における生徒支援の充実～

中学校名	研究テーマ
渚西	自ら学び、心豊かで、健やかな生徒の育成（知・徳・体の育成）～子どもたちの主体性を大切にしたい未来につながる学びの実現～
桜丘	自らの学びを「つなぐ・つながる・つなげる」～「話す力」「聞く力」を向上させ、子どもの学びを深める～「個別最適な学びと協働的な学び」の理解と技術をもとにした授業改善を目指して
蹉跎	自立～自ら考え、ともに学び、高めあう生徒の育成～を実現するための研究実践
招提北	生き方を磨く、学びのコーディネート 様々な人の思いや状況を整理し、学びがうまく進むように調整する。学びあい助け合う絆を結ぶための機会を提供する。
長尾西	生徒の主体性と協働性を高める

(2) 副読本

(単位：アクセス)

副読本名	小学3年生対象コンテンツ	小学4年生対象コンテンツ
わたしたちのまち枚方（デジタル版）	196,749	141,030

(3) 主催事業（学校園活性化事業）

事業名	開催日	内容	参加者数等
菊のひらかた・菊咲かそう体験	令和6年10月23日（水） ～11月11日（月）	学校園で栽培した菊を展示	菊栽培：69校園 菊花展出展：30校園
枚方市小学校合同音楽会	令和6年6月17日（月） ～6月20日（木）	枚方市内全小学校参加の合同音楽会	3,536名
枚方市小学生スポーツCarnival	令和6年9月21日（土）	かけっこ、短距離走、幅跳び、走り高跳び、跳び箱、縄跳び、レクリエーションスポーツ等	379名
漢字をテーマに思いを伝える作文コンクール	令和7年1月25日（土） （表彰式・発表会）	小・中学生から応募のあった作品を審査し、部門ごとに入選作品を表彰・発表	11,316点

(4) 友好交流事業

事業名	開催日	内容
第35回上海市長寧区児童書画展	令和7年2月1日（土）～ 2月6日（木）	上海市長寧区より送付された作品を中央図書館で展示

資 料 編

【学校支援課】

(1) 要保護及び準要保護児童・生徒援助費、中学校夜間就学援助

① 就学援助の状況

(単位：人、%)

区 分	年 度	児童・生徒数 (A)	申請者数 (B)	認定者数 (C)	否認定者数 (D)	申請率 (B/A)	認定率 (C/A)	否認定率 (D/A)
小学校	4	19,786	4,037	3,420	617	20.4	17.3	3.1
	5	19,376	3,993	3,341	652	20.6	17.2	3.4
	6	18,998	3,903	3,230	673	20.5	17.0	3.5
中学校	4	10,119	2,377	1,965	412	23.5	19.4	4.1
	5	9,916	2,327	1,944	383	23.5	19.6	3.9
	6	9,677	2,317	1,896	421	23.9	19.6	4.4
合 計	4	29,905	6,414	5,385	1,029	21.4	18.0	3.4
	5	29,292	6,320	5,285	1,035	21.6	18.0	3.5
	6	28,675	6,220	5,126	1,094	21.7	17.9	3.8

[注] 児童・生徒数は、各年度5月1日現在。

② 就学援助費目別支給状況

(単位：人、円)

区 分	年 度	学 用 品 費 等		新入学児童・生徒		小 学 校 入 学		小学校入学準備金	
		人 員		人 員	学用品費	人 員	準 備 金	人 員	(差 額 分)
小学校	4	3,420	50,643,549	97	5,243,820	442	23,894,520	380	1,140,000
	5	3,340	49,448,295	97	5,243,820	430	23,245,800	-	-
	6	3,228	47,981,171	102	5,820,120	434	24,764,040	355	1,065,000
中学校	4	1,965	51,501,688	53	3,180,000				
	5	1,945	50,794,040	84	5,292,000				
	6	1,896	49,630,493	77	4,851,000				
合 計	4	5,385	102,145,237	150	8,423,820	442	23,894,520	380	1,140,000
	5	5,285	100,242,335	181	10,535,820	430	23,245,800	-	-
	6	5,124	97,611,664	179	10,671,120	434	24,764,040	355	1,065,000

(単位：人、円)

区分	年度	中学校入学		中学校入学準備金		修学旅行費		学校給食費	
		人員	準備金	人員	(差額分)	人員		人員	
小学校	4	634	38,040,000			661	14,087,740	3,398	101,315,600
	5	592	37,296,000			611	17,193,982	3,340	136,298,400
	6	584	36,792,000			611	19,715,909	3,155	132,441,400
中学校	4			-	-	671	29,273,776	975	50,134,248
	5			555	1,665,000	665	25,113,971	951	50,585,480
	6			-	-	646	30,645,882	916	48,529,390
合計	4	634	38,040,000	-	-	1,332	43,361,516	4,373	151,449,848
	5	592	37,296,000	555	1,665,000	1,276	42,307,953	4,291	186,883,880
	6	584	36,792,000	-	-	1,257	50,361,791	4,071	180,970,790

(単位：人、円)

区分	年度	校外活動費		実験実習見学費		小計	医療費		合計
		人員	(宿泊分)	人員			人員		
小学校	4	552	3,194,646	3,420	1,368,000	238,927,875	478	2,409,402	241,337,277
	5	554	3,116,412	3,339	1,335,600	273,178,309	457	2,320,072	275,498,381
	6	576	4,020,516	3,223	1,289,200	273,889,356	311	1,353,077	275,242,433
中学校	4	324	3,401,442	1,965	884,250	138,375,404	237	1,139,793	139,515,197
	5	216	2,127,637	1,944	874,800	136,452,928	200	1,266,227	137,719,155
	6	60	554,977	1,894	852,300	135,064,042	164	1,101,098	136,165,140
合計	4	876	6,596,088	5,385	2,252,250	377,303,279	715	3,549,195	380,852,474
	5	770	5,244,049	5,283	2,210,400	409,631,237	657	3,586,299	413,217,536
	6	636	4,575,493	5,117	2,141,500	408,953,398	475	2,454,175	411,407,573

[注]・小学校入学準備金(差額分)の記載があるのは、令和4年度に新入学児童生徒学用品費を増額しており、令和3年度小学校入学前時に小学校入学準備金を受給した世帯で、令和4年度小学校第1学年時に就学援助を認定された世帯は小学校入学準備金と新入学児童生徒学用品費との差額を支給したため。
 ・中学校入学準備金(差額分)の記載があるのは、令和5年度に新入学児童生徒学用品費を増額しており、令和4年度小学校第6学年時に中学校入学準備金を受給した世帯で、令和5年度中学校第1学年時に就学援助を認定された世帯は中学校入学準備金と新入学児童生徒学用品費との差額を支給したため。
 ・小学校入学準備金(差額分)の記載があるのは、令和6年度に新入学児童生徒学用品費を増額しており、令和5年度小学校入学前時に小学校入学準備金を受給した世帯で、令和6年度小学校第1学年時に就学援助を認定された世帯は小学校入学準備金と新入学児童生徒学用品費との差額を支給したため。

③ 中学校夜間学級就学援助費目別支給状況

(単位：人、円)

年度	学用品費等		修学旅行費		校外活動費		通学費		合計
	人員		人員		人員		人員		
4	6	101,124	-	-	4	9,240	6	196,140	306,504
5	5	96,588	-	-	-	-	5	210,980	307,568
6	3	75,000	-	-	2	4,620	3	179,480	259,100

[注] 校外活動費は宿泊を伴わないものが対象。

(2) 支援学級等就学奨励費

① 就学奨励費の状況

(単位：人、%)

区分	年度	児童・生徒数 (A)	申請者数 (B)	認定者数 (C)	不認定者数 (D)	申請率 (B/A)	認定率 (C/A)	不認定率 (D/A)
小学校	4	1,684	1,061 (21)	1,061 (21)	-	63.0	63.0	-
	5	1,742	1,240 (75)	1,240 (75)	-	71.2	71.2	-
	6	1,860	1,362 (61)	1,361 (61)	1	73.2	73.2	0.1
中学校	4	544	383 (3)	383 (3)	-	70.4	70.4	-
	5	509	375 (49)	375 (49)	-	73.7	73.7	-
	6	543	407 (57)	406 (57)	1	75.0	74.8	0.2
合計	4	2,228	1,444 (24)	1,444 (24)	-	64.8	64.8	-
	5	2,251	1,615 (124)	1,615 (124)	-	71.7	71.7	-
	6	2,403	1,769 (118)	1,767 (118)	2	73.6	73.5	0.1

[注]・()内は通学費のみの申請で外数。

・認定者数には、職場実習交通費・交流及び共同学習交通費のみの認定者を含む。

② 費目別支給状況

(単位：人、円)

区分	年度	学用品費等		新入学児童・生徒		修学旅行費		学校給食費	
		人員		人員	学用品費	人員		人員	
小学校	4	649	4,215,303	74	1,891,070	98	1,029,027	649	9,722,300
	5	784	5,113,958	104	2,657,720	112	1,568,235	784	16,134,800
	6	853	5,580,664	120	3,066,600	134	2,123,553	851	17,618,700
中学校	4	216	2,652,168	80	2,319,200	60	1,306,766	109	2,441,050
	5	208	2,557,192	72	2,195,280	55	1,018,570	100	2,364,355
	6	225	2,797,253	75	2,286,750	57	1,333,319	120	2,810,820
合計	4	865	6,867,471	154	4,210,270	158	2,335,793	758	12,163,350
	5	992	7,671,150	176	4,853,000	167	2,586,805	884	18,499,155
	6	1,078	8,377,917	195	5,353,350	191	3,456,872	971	20,429,520

区分	年度	通学費		校外活動費(宿泊分)		職場実習交通費		交流学習交通費		合計
		人員		人員		人員		人員		
小学校	4	5	18,740	107	656,438			-	-	17,532,878
	5	5	17,700	144	855,673			-	-	26,348,086
	6	8	29,220	127	897,106			-	-	29,315,843
中学校	4	1	7,820	28	288,732	1	920	-	-	9,016,656
	5	1	460	19	188,511	5	4,850	-	-	8,329,218
	6	1	1,080	6	31,612	9	10,500	-	-	9,271,334
合計	4	6	26,560	135	945,170	1	920	-	-	26,549,534
	5	6	18,160	163	1,044,184	5	4,850	-	-	34,677,304
	6	9	30,300	133	928,718	9	10,500	-	-	38,587,177

(3) 枚方市奨学金の支給状況

(単位：人、円)

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度
区分				
当該年度申請者数		109	109	142
当該年度認定者数		79	79	87
内訳 (一)	公立在學生	33	38	58
	私立在學生	45	41	29
内訳 (二)	1年生	63	73	116
	1年生以外	15	6	26
給付総人員		219	217	225
内訳 (一)	公立在學生	105	100	120
	私立在學生	114	117	105
内訳 (二)	新規給付者	78	79	87
	継続給付者	141	138	138
給付総額		14,447,500	14,460,000	14,674,000

[注] 給付額 公立(月額)4,500円、私立(月額)6,500円。

(4) 枚方市交通災害遺児奨学金

(単位：人、円)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
給付人員	6	6	5
給付総額	360,000	360,000	300,000

[注] 給付額(月額)5,000円。

(5) 小学校学級数及び児童数

(単位：クラス、人)

学年 年度	1年			2年			3年			4年		
	学級	男	女									
4	113	3,166		114	3,215		113	3,302		119	3,166	
		1,594	1,572		1,640	1,575		1,678	1,624		1,594	1,572
5	105	3,008		112	3,172		115	3,185		116	3,008	
		1,504	1,504		1,597	1,575		1,653	1,532		1,504	1,504
6	101	2,979		103	3,015		111	3,190		113	3,236	
		1,471	1,508		1,512	1,503		1,608	1,582		1,663	1,573

学年 年度	5年			6年			合計		
	学級	男	女	学級	男	女	学級	男	女
4	105	3,388		107	3,477		952 (281)	19,714	
		1,714	1,674		1,728	1,749		9,948	9,766
5	106	3,339		106	3,390		949 (289)	19,102	
		1,704	1,635		1,711	1,679		9,673	9,429
6	112	3,234		107	3,344		945 (298)	18,998	
		1,687	1,547		1,712	1,632		9,653	9,345

[注] 各年度5月1日現在、()は支援学級数で内数。

(6) 中学校学級数及び生徒数

(単位：クラス、人)

学年 年度	1 年			2 年			3 年			合 計		
	学級	男	女	学級	男	女	学級	男	女	学級	男	女
4	90	3,324		94	3,384		93	3,398		374 (97)	10,106	
		1,655	1,669		1,743	1,641		1,727	1,671		5,125	4,981
5	87	3,208		91	3,322		93	3,429		366 (95)	9,959	
		1,599	1,609		1,656	1,666		1,745	1,684		5,000	4,959
6	82	3,119		88	3,226		91	3,332		357 (96)	9,677	
		1,574	1,545		1,613	1,613		1,662	1,670		4,849	4,828

[注] 各年度5月1日現在、() は支援学級数で内数。

(7) 尿検査実施状況

(単位：人)

区 分	年度	実施人数	一 次 検 査			二 次 検 査			三 次 検 査		
			蛋 白	糖	潜 血	蛋 白	糖	潜 血	蛋 白	糖	潜 血
小 学 校	4	19,660	133	26	93	20	1	36	9	-	24
	5	19,211	161	21	150	24	2	52	8	1	34
	6	18,821	175	18	110	16	3	42	9	-	26
中 学 校	4	9,748	217	22	145	42	2	27	23	1	18
	5	9,486	261	24	194	46	3	27	29	2	24
	6	9,189	271	20	179	40	1	35	28	-	24
計	4	29,408	350	48	238	62	3	63	32	1	42
	5	28,697	422	45	344	70	5	79	37	3	58
	6	28,010	446	38	289	56	4	77	37	-	50

(8) 結核検診実施状況

(単位：人)

区 分	年度	問 診 調 査	二 次 検 査
小 学 校	4	19,784	39
	5	19,224	31
	6	18,940	32
中 学 校	4	10,119	28
	5	9,916	5
	6	9,603	7
計	4	29,903	67
	5	29,140	36
	6	28,543	39

(9) 心臓二次検診実施状況

(単位：人)

区 分	年度	在 籍 者 数	受 診 者 数	要 観 察 者 数	管 理 不 要 者 数
小 学 校	4	19,787	280	114	166
	5	19,376	319	119	200
	6	18,998	312	175	137
中 学 校	4	10,119	365	136	229
	5	9,916	308	121	187
	6	9,677	299	143	156
計	4	29,906	645	250	395
	5	29,292	627	240	387
	6	28,675	611	318	293

[注] 在籍者数は各年度5月1日現在。

(10) モアレトポグラフィ法での脊柱検診実施状況

(単位：人)

区分	年度	対象者数	受診者数	要観察者数	要精密検査者数
小学校	4	3,589	3,111	43	22
	5	3,719	3,005	69	24
	6	3,465	2,986	26	13
中学校	4	3,638	2,808	75	38
	5	3,477	2,660	59	41
	6	3,427	2,560	53	22
計	4	7,227	5,919	118	60
	5	7,196	5,665	128	65
	6	6,892	5,546	79	35

[注] 対象者数には小学校5年生、中学校1年生と前年度の経過観察者、欠席者、他市転入者を含む。

学校教育部 所管施設の概要

(令和7年4月1日現在)

施設名	区分	所在地	開設年月	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建物構造
枚方市立教育文化センター		磯島北町 37-1	昭和62年9月	3,956.00	4,253.77	鉄筋コンクリート造 3階建

施設名	区分	所在地	開設年月	延床面積 (㎡)	建物構造
開成 留守家庭児童会室		香里ヶ丘2丁目5	昭和41年7月	235.50	鉄骨造平屋建
山田 留守家庭児童会室		甲斐田町1-27	〃	117.02	軽量鉄骨造平屋建
香里 留守家庭児童会室		香里ヶ丘10丁目5-2	昭和45年4月	360.62	鉄骨造2階建
明倫 留守家庭児童会室		中宮西之町10-6	〃	135.18	軽量鉄骨造平屋建
津田 留守家庭児童会室		津田西町1丁目34-1	昭和46年9月	437.95	鉄骨造平屋建
牧野 留守家庭児童会室		上島東町4-18	〃	315.23	軽量鉄骨造、 鉄骨造平屋建
香陽 留守家庭児童会室		香里ヶ丘11丁目36-1	昭和47年6月	240.00	鉄骨造平屋建
小倉 留守家庭児童会室		小倉町29-1	〃	327.18	〃
樟葉 留守家庭児童会室		南楠葉2丁目40-6	〃	276.90	軽量鉄骨造、 鉄骨造平屋建
殿山第二 留守家庭児童会室		養父丘2丁目7-53	昭和49年4月	612.32	〃
蹉跎 留守家庭児童会室		北中振2丁目11-21	昭和49年9月	240.00	鉄骨造平屋建
五常 留守家庭児童会室		香里ヶ丘6丁目9	〃	122.68	軽量鉄骨造平屋建
交北 留守家庭児童会室		交北2丁目30-5	昭和51年1月	183.46	〃
菅原 留守家庭児童会室		藤阪中町13-1	昭和51年4月	184.76	鉄骨造平屋建
招提 留守家庭児童会室		招提東町2丁目2-8	昭和52年9月	119.83	軽量鉄骨造平屋建
枚方第二 留守家庭児童会室		田宮本町11-1	昭和53年7月	88.89	〃
田口山 留守家庭児童会室		田口山3丁目10-1	〃	253.11	軽量鉄骨造平屋建
中宮 留守家庭児童会室		中宮山戸町22-3	〃	161.52	〃
枚方 留守家庭児童会室		枚方上之町9-21	昭和54年5月	279.29	鉄骨造平屋建
山之上 留守家庭児童会室		山之上1丁目32-1	〃	174.51	軽量鉄骨造平屋建
津田南 留守家庭児童会室		津田西町3丁目10-1	〃	419.94	軽量鉄骨造平屋建、 鉄骨造2階建
樟葉西 留守家庭児童会室		楠葉並木1丁目11-1	昭和55年4月	182.37	軽量鉄骨造平屋建
樟葉南 留守家庭児童会室		楠葉美咲1丁目25-1	〃	135.45	〃
菅原東 留守家庭児童会室		藤阪東町3丁目10-1	昭和55年4月	317.51	軽量鉄骨造、 鉄骨造平屋建

施設名	区分	所在地	開設年月	延床面積 (㎡)	建物構造
蹉跎東	留守家庭児童会室	翠香園町30-1	昭和56年 4月	193.29	軽量鉄骨造平屋建
磯島	留守家庭児童会室	磯島北町3-1	〃	364.69	軽量鉄骨造、 鉄骨造平屋建
氷室	留守家庭児童会室	尊延寺3丁目1-38	〃	143.32	軽量鉄骨造平屋建
藤阪	留守家庭児童会室	藤阪南町1丁目40-1	昭和56年 6月	121.27	〃
平野	留守家庭児童会室	招提中町1丁目53-1	〃	139.67	〃
桜丘	留守家庭児童会室	村野本町30-1	昭和57年 4月	430.64	軽量鉄骨造、 鉄骨造平屋建
殿山第一	留守家庭児童会室	上野1丁目6-5	〃	330.52	〃
春日	留守家庭児童会室	高田2丁目15-10	〃	205.81	軽量鉄骨造平屋建
西牧野	留守家庭児童会室	西牧野2丁目1-1	〃	104.95	鉄骨造平屋建
山田東	留守家庭児童会室	田口3丁目16-1	〃	185.25	軽量鉄骨造平屋建
蹉跎西	留守家庭児童会室	出口6丁目20-1	〃	208.46	鉄骨造平屋建
長尾	留守家庭児童会室	長尾北町3丁目3-2	〃	144.26	軽量鉄骨造平屋建
川越	留守家庭児童会室	釈尊寺町30-1	昭和58年 4月	168.39	〃
桜丘北	留守家庭児童会室	星丘4丁目31-1	〃	280.07	軽量鉄骨造、 鉄骨造平屋建
樟葉北	留守家庭児童会室	楠葉野田3丁目13-1	〃	109.89	鉄骨造平屋建
船橋	留守家庭児童会室	東山1丁目68	〃	240.00	〃
東香里	留守家庭児童会室	東香里南町44-1	〃	89.30	〃
伊加賀	留守家庭児童会室	伊加賀西町53-1	〃	260.13	〃
西長尾	留守家庭児童会室	長尾西町2丁目45-1	昭和59年 7月	159.58	軽量鉄骨造平屋建
禁野	留守家庭児童会室	中宮北町4-1	令和 4年 4月	122.67	〃